

つばめ保育室だより

平成28年 9月号

秋になりました。病院周辺の遊歩道では、青いどんぐりがコロコロと転がっているのを見つることがあります。これから少しずつ、茶色くなっていくのかな、と保育室のみんなで見守っています。自然物を通して季節を感じられる環境は、素敵ですね☆彡

先月のようす

水遊びの様子が、日に日に大胆になってきました！

はじめは、たらいに入ると、おとなしく玩具から玩具へ、水をジャーと流して遊んでいましたが、それでは物足りない！と、遊び方が日に日に大胆になってきました。

今では、手足をバシャバシャ動かして、周りに居る保育士がピシヨピシヨになるほど、遊んでいます。

また、水以外にも、氷に触る機会を作りました。

冷たい感触を、十分に楽しんでいました。

自分で！自分でするよ！

靴下や靴を脱ぐことや、ズボンを履くことが出来るようになりました。少しでも援助しようとする「自分で！！」と、厳しく注意されてしまいます。うまくいった時は、とても得意げです。

「自分でやりたい！」という気持ちの芽生えは、精神的な成長の証です。

時間の許す限り、ゆっくりと満足するまで、付き合っていきたいと思っております。



「先生！自分で、するよ！」

遊ぶ時も「自分で！」です！

(指先遊びは、脳の発達を促します。)

♪保育士のおしごと♪ ～ 原点に戻る編 ちょっと固いお話し～

「子育て経験があれば、保育士の仕事はできるでしょう！！」

そんな事を、よく言われます。もちろん、子育て経験は、仕事に大いに役立っているな、と感じます。

しかし、保育士は、児童福祉法を根拠法とする専門職なので、子育て経験のない方でも、保育士という専門職としての役割を担っています

また、私たちの仕事は、「保育所保育指針」という法律で健康な心身を育てていくこと、子育て支援を行っていく事等が役割である旨、明記されています。それに従って、日々の保育を進めています。

遊びや声掛けの中にも、「エビデンス」があるのです。



♪今月のうた♪

うさぎ うさぎ

なにみて はねる

じゅうごや おつきさま

みて はねる



文責：阿部